TOPIC

回答ありがとうございました！

2024年度 学びに関する調査 結果の報告

本学では「学びに関する調査」を実施し、学生の皆さんに毎学期の目標や学修の状況をはじめ、本学の教育やサポートに対する満足度を調査しています。

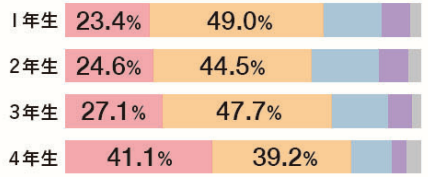
「学びに関する調査」のねらい

学生の皆さんにとって、自身の**"学修行動・学修成果の振り返り、目標設定と気づきの機会"**となります。
同時に**大学**は、この調査から、皆さんの学修成果の達成状況や満足度を正確に把握・評価し、**"教育内容や学修環境の改善・向上を図る"**ことを目指します。

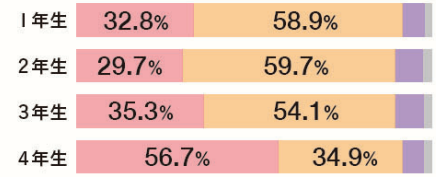
在学生調査 概要		
	春学期	秋学期
調査日	2024年3月25～30日	2024年9月12～18日
回答者数	8,007人 (回答率96.1%)	10,333人 (回答率94.2%)
対　象	学部生	
方　法	本学教育支援システム「Tora-Net Portal」 履修申告時に実施	

在学生調査の結果報告

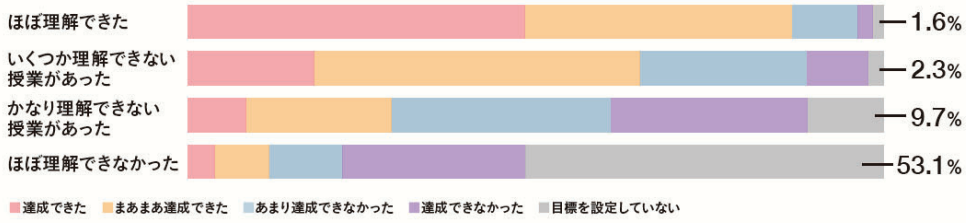
Q. 2024年春学期の授業における自身の目標を達成できましたか。



Q. 2024年春学期の授業をどのくらい理解できましたか。



目標達成度と理解度の関連



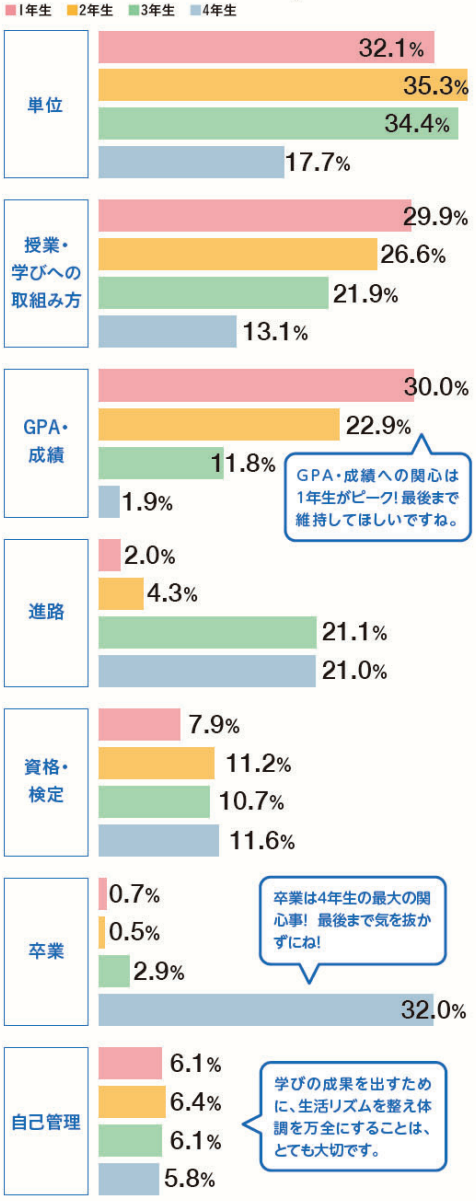
授業の目標達成度と理解度の回答から、授業を「理解できた」と回答した人ほど目標の達成を実感している人の割合が多いことが分かります。一方で、授業が「ほぼ理解できなかった」と回答した人の53%が学期始めに授業における「目標を設定していない」と回答しています。

「目標を設定していない」と回答した人は、まず目標を立てて取り組んでみよう！

記述設問「今学期の目標」 皆さんの目標をクローズアップ!!

Q. 学生生活全体を通した今学期の目標

2024年度の各学期に皆さんが掲げた目標から、キーワードを抽出し、分類しました。1年生は「単位」や「GPA・成績」に関する内容が最も多く、2年生は「単位」「GPA・成績」に加えて、「資格・検定」に関する目標が増えています。3年生からは「進路」に関する目標が増え、4年生は「研究」と「卒業」が最も多くなっています。(各学年の回答者数に対するキーワードの出現数の割合(%))



皆さんの掲げた目標から、新学期への意気込みが感じられるもの、分かりやすく具体的なものを一部抜粋し、学年別に紹介します。次学期の目標設定の参考にしてください。

1年生
- 資格の勉強と講義の勉強を同時並行で力を入れる
- 復習を行い、その場しのぎではなく将来につながる学習にする
- 今学期の成績すべてSを目指して頑張る
- 課題を期限内に提出し、単位を1つも落とさない
- しっかりと授業に出席してフル単位を取りたい

2年生
- 前期の内容を踏まえて、深みのある学習をする
- 順位を1桁にして、奨学金を得て来年留学する
- GPAを上げて希望の研究室への配属を目指す
- 単位を落とさず、今学期中に資格を1、2個とる
- 部活をしながら、24単位取る

3年生
- TOEICのスコアを100点以上上げる
- しっかり授業に参加し、自主勉強をして、成績の向上に努めたい
- 今学期で卒業に必要な学部単位を全部取る
- 面接対策をしっかりして、第一希望の企業から内定をもらう

4年生
- 専門知識を身につけつつ、就職に必要なスキルを身につける
- 大学院進学に向けて、今のうちから研究に力を入れる
- 仲間と情報交換をして協力し合い、就職活動を乗り越える

皆さん、学年に応じて具体的な目標をしっかり設定していて、素晴らしいですね！

卒業生調査から　卒業後3年経過した先輩たちへの調査の結果！

中部大学を卒業して3年経過した社会人の皆さんに、本学での学びや経験を社会に出てからどのように感じているか、調査しました。

Q. 学生生活の満足度

満足・ほぼ満足

91.1%

Q. 初職の就職先の満足度

満足・ほぼ満足

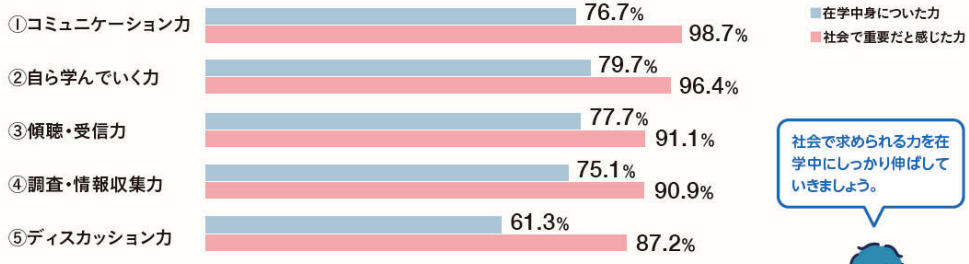
80.7%

Q. 初職の選択時に重視したこと（複数選択）

非常に重視・やや重視

1位	職種	83.5%
2位	安定性	82.7%
3位	業種	80.4%

「在学中に身についた力」と「社会に出てから重要だと感じた力」の比較



卒業生が社会に出てから最も重要だと感じているのは「コミュニケーション力」と「自ら学んでいく力」です。「コミュニケーション力」を身に付けるのはもちろんのこと、“やらされる”のではなく自分で目標や課題を決めて取り組む習慣をつけ、自分に合った勉強方法を確立することで「自ら学んで行く力」を育みましょう。

卒業時調査から「後輩に伝えたいメッセージ・アドバイス」

2023年度の学部卒業生に「後輩に伝えたいメッセージ・アドバイス」を募りました。先輩から寄せられたメッセージ・アドバイスの一部をご紹介します。

- 大学生活はあっと言う間。勉強や遊びなど、後悔のない4年間を送ってください。（経営情報学部）
- 「やろうかな」と考えていることは取りあえずやってみてください。（国際関係学部）
- 頑張った分は絶対自分に返ってきます！（現代教育学部）
- 早く目標を決めれば、まっしぐらに進めるから頑張って！（生命健康科学部）
- 総合大学の強みを生かして、さまざまな学科の学生と交流して幅広い知識を持っておこう。（工学部）
- キャリア支援課はかなり手厚くサポートしてくれるので、困ったら相談してみて。（人文学部）
- 図書館は充実しているので積極的に利用してほしいです。（応用生物学部）

卒業時調査・卒業生調査 概要

	卒業時調査	卒業生調査
調査日	2024年3月1～24日	2023年12月28日～2024年1月14日
回答数	1,897名（回答率80.4%）	305名（回答率13.5%）
方　法	Googleフォーム	Googleフォーム
対　象	2023年度学部卒業者	2019年度学部卒業者

記述設問「中部大学に期待すること、より良くするためのアイデア」

春学期1,143件、秋学期1,400件のご意見をお寄せいただきました。

主なキーワード：通学／食堂・売店／施設・設備／授業

ご意見・アイデアに関する主な改善項目

カフェの設置

2024年度春学期より、20号館1階にカフェをオープンしました。ラウンジ内には休憩や勉強に利用できるスペースも設けています。

レポート・論文作成ハンドブック

大学生にとって必要不可欠な「レポート」「論文」の基本的な書き方をコンパクトにまとめたハンドブックが人間力創成教育院から出版されました。

学生ポータルの開設

2024年度春学期より「学生ポータル」を開設し、学生向けの情報を集約しました。中部大学公式アプリからも簡単にアクセスできます。

履修申告オリエンテーションの遠隔実施

（一部の学科・学年）

2024年度秋学期より一部の学科・学年で履修申告オリエンテーションをオンラインで実施しました。

「学びに関する調査」に基づく主な改善項目を掲載

https://www.chubu.ac.jp/about/university-activities/ir/kaizen/

QRコードを読み込んで大学のドコ？が変わったか見てみよう

学生の皆さんへ 調査への協力のお願い

たくさんの有益なご意見やアイデアをありがとうございました。
これからも学生の皆さんが充実した大学生活を送れるよう、改善・向上に努めていきます。
次回以降の調査にも、どうか引き続きご協力をお願いします。